

米国経済・株式市場情報

# 上昇ペースを速めるSOX指数

## 半導体市場の足元の好調さや今後の拡大期待等が支援材料に

- SOX指数が上昇ペースを速め、足元では史上最高値更新の動きとなっている（11月16日時点）。
- DX推進の動きや「脱炭素化」の流れ等を背景に、半導体市場は拡大傾向を続けるものと見られる。
- SOX指数は半導体市場の拡大期待を支援材料に、上昇基調を続けるものと思われる。

### (1) 上昇ペースを速めるSOX指数

- 10月中旬頃を底値に回復基調入りしたSOX指数（注）ですが、11月に入ると上昇ペースを速め、史上最高値更新の動きとなっています。11月16日時点の年初からの騰落率は+38.1%とS&P500指数の同+25.2%を上回っています（図表1）。SOX指数上昇の背景には、半導体市場の足元の好調さと今後の拡大期待があるものと思われます。

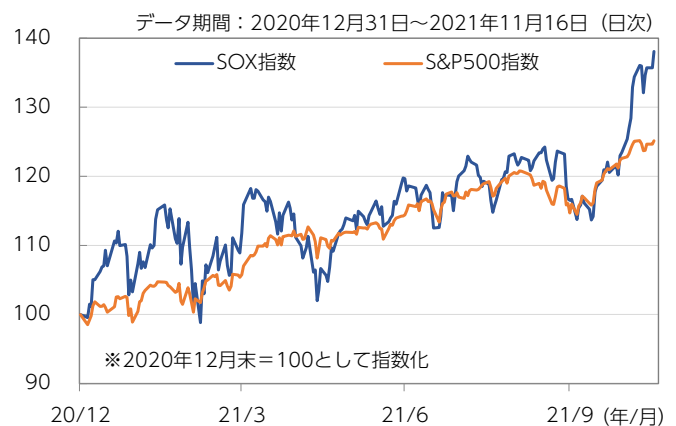
### (2) 半導体市場（半導体売上高）の動向

- 米国半導体工業会（SIA）が11月1日発表した2021年9月の世界の半導体売上高は、前年同月比28%増の483億ドル（約5.5兆円）となり、統計が開始された1990年1月以降で最大となりました（図表2）。世界の半導体市場はDX（デジタル・トランスフォーメーション：デジタル技術を活用した変革）推進の動きや「脱炭素化」の流れ等を背景に、今後も拡大傾向を続けるものと思われます。
- 「脱炭素化」に関し、半導体需要の拡大が予想されるのが電気自動車（EV）向けや太陽光発電向けです。

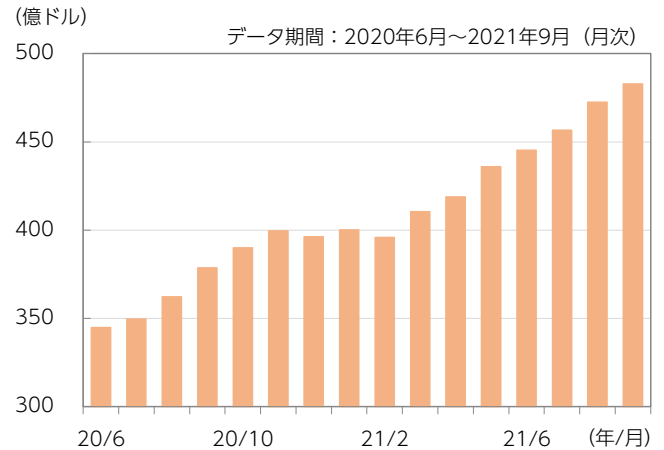
#### ① EV向け需要の拡大期待

国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)（英国グラスゴーで開催）は11月10日、販売される全ての新車を、主要市場では2035年までに、世界全体では2040年までにEVなど温室効果ガスを出さない車（ゼロエミッション車）とすることを目指す共同声明を発表しました。英国やスウェーデン、カナダ等24カ国、メルセデス・ベンツやゼネラルモーターズ等の自動車メーカー11社などが同声明に署名しました（発表時点）。同声明や技術革新等を背景に、車の「脱炭素化」に向けた取り組みが進展するものと考えます。EVで使う半導体の使用量はガソリン車の約2倍、自動運転車になると約8~10倍に増加するとの試算もあります。ガソリン車からEVへのシフトの動きが半導体需要を拡大させるものと思われます。

図表1：SOX指数とS&P500指数の推移



図表2：世界の半導体売上高の推移



#### ② 太陽光発電向け需要の拡大期待

太陽光発電に使用する太陽光パネルは、組み込まれた半導体が光エネルギーを吸収して電気エネルギーに変換する仕組みとなっています。化石燃料からクリーンエネルギーへの転換の動きも半導体市場の拡大を後押しするものと考えます。

### (3) 今後のSOX指数の動き

- 今後のSOX指数は高値警戒感等による調整を交えながら、半導体市場拡大による業績期待等を支援材料に、上昇基調で推移するものと見ています。

(注) フィラデルフィア半導体株指数：半導体の製造・流通・販売を手掛ける企業（インテル、エヌビディア等30銘柄）の株式で構成される株価指数。米国のフィラデルフィア証券取引所が算出・公表。

出所) 図表1~2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>